

# 第 2 1 回 通 常 総 会 議 案 書

日 時 平成 1 4 年 6 月 1 9 日 ( 水 )

場 所 グランドヒル市ヶ谷

東京都新宿区市谷本村町 4 - 1

社 団 全 国 宅 地 擁 壁 技 術 協 会  
法 人

## 平成 1 3 年度事業報告

平成 1 3 年 4 月 1 日から平成 1 4 年 3 月 3 1 日まで

### 第 1 一般事項

#### 1 . 会員状況

平成 1 3 年度の会員の異動状況は次のとおりである。

種 別	平成 1 2 年度末 会 員 数	平成 1 3 年度異動		平成 1 3 年度末 会 員 数	備 考
		入会数	退会数		
正 会 員	2 0 3	1	1 4 (注)	1 9 0	(注) 会社解散 2 擁壁製造 中止 12
賛助会員	1 4	0	4	1 0	
計	2 1 7	1	1 8	2 0 0	

#### 2 . 通常総会

- ( 1 ) 第 1 9 回通常総会を平成 1 3 年 6 月 2 0 日に虎ノ門パストラル(東京都港区虎ノ門 4 - 1 - 1 )において開催し、平成 1 2 年度事業報告、同収支決算、役員改選を審議、承認した。
- ( 2 ) 第 2 0 回通常総会を平成 1 4 年 3 月 2 0 日に虎ノ門パストラル(東京都港区虎ノ門 4 - 1 - 1 )において開催し、平成 1 4 年度事業計画、同収支予算を審議、承認した。

#### 3 . 理事会

- ( 1 ) 第 1 回理事会を平成 1 3 年 6 月 2 0 日に開催し、次の事項について審議、承認した。  
平成 1 2 年度事業報告(案)について  
平成 1 2 年度収支決算(案)について  
役員改選について
- ( 2 ) 第 2 回理事会を平成 1 3 年 1 0 月 1 8 日に開催し、次の事項について審議、承認した。  
平成 1 3 年度上半期事業報告について
- ( 3 ) 第 3 回理事会を平成 1 4 年 2 月 2 2 日に開催し、次の事項について報告、承認した。  
平成 1 3 年度事業報告について  
年会費規則改正及び平成 1 4 年度会費の減免について  
基本財産の取扱いについて  
平成 1 4 年度事業方針について
- ( 4 ) 第 4 回理事会を平成 1 4 年 3 月 2 0 日に開催し、次の事項について審議、承認した。

平成14年度事業計画(案)について  
平成14年度収支予算(案)について

#### 4. 支部長会

- (1) 第1回支部長会を平成13年7月26日に開催し、次の事項について討議した。(運営委員会と合同会議)
- 各支部の活動報告について
  - 各委員会からの報告について
  - 講習会の実施について
  - 平成13年度助成金等について
  - 平成12年度擁壁販売実績調査結果について
  - 協会本部からの報告について
- (1)平成13年工場評定調査について  
(2)L型擁壁のJIS化について  
(3)被災宅地危険度判定制度について  
(4)その他
- (2) 第2回支部長会を平成14年2月8日に開催し、次の事項について討議した。(運営委員会と合同会議)
- 各支部の活動報告について
  - 各委員会からの報告について
  - 協会本部からの報告について
- (1)平成13年度工場評定結果について  
(2)平成13年度上半期擁壁販売実績調査結果について  
(3)平成13年度助成金について  
(4)その他

#### 5. 運営委員会

- (1) 第1回運営委員会を平成13年6月1日に開催し、次の事項について討議した。
- 平成12年度事業報告(案)について
  - 平成12年度収支決算(案)について
  - その他
- (2) 第2回運営委員会を平成13年7月26日に開催し、次の事項について討議した。(支部長会と合同会議)
- 第1回支部長会に同じ
- (3) 第3回運営委員会を平成13年10月11日に開催し、次の事項について討議した。
- 平成13年度上半期事業報告について
  - 平成13年度助成金申請について
  - その他
- (4) 第4回運営委員会を平成14年2月8日に開催し、次の事項について討議した。(支部長会と合同会議)

第2回支部長会に同じ

- (5) 第5回運営委員会を平成14年2月15日に開催し、次の事項について討議した。
- 平成14年度事業計画(案)について
  - 平成14年度収支予算(案)について
  - その他
- (6) 第6回運営委員会を平成14年3月1日に開催し、次の事項について討議した。
- 平成14年度事業計画(案)について
  - 平成14年度収支予算(案)について
  - その他

## 第2 事業概要

### 1. 技術委員会を次のとおり開催した

- (1) 第1回 平成13年5月11日
- 平成12年度事業報告について
  - 平成13年度事業計画について
  - その他
- (2) 第2回 平成13年6月26日
- 各小委員会の経過報告
  - その他
- (3) 第3回 平成13年12月4日
- 平成13年度上半期技術委員会事業の各小委員会の活動報告と検討について
  - 平成13年度下半期の活動方針について
  - その他
- (4) 第4回 平成14年3月6日
- 平成13年度事業報告について
  - 平成14年度の事業計画について
  - その他
- (5) 各小委員会の概要
- 1) 基礎地盤処理小委員会
    - ・基礎地盤の設計マニュアルの原案を検討した。
  - 2) プレキャストL型擁壁技術指針普及小委員会
    - ・技術指針の普及のため説明会等の支援を行った。
    - ・道路用ハイタッチウォールのカタログを作成した。
    - ・同上の設計図集(CD-ROM)を作成した。
  - 3) ハイ・タッチウォール技術検討小委員会
    - ・コーナー部の技術的課題の検討を行った。
    - ・建築基礎構造設計指針の改定による擁壁設計対応について検討した。
    - ・マニュアル改訂を検討した。

- 4) 施工省力化小委員会
  - ・ハイ・タッチウォール(5m～6m)の施工歩掛りの調査を実施した。
- 5) 設計標準化小委員会
  - ・プレキャストL型擁壁の標準化についてコーナー部の課題を検討した。
- 6) 擁壁図集編集小委員会
  - ・編集のため資料収集を行った。
- 7) 擁壁のJIS化小委員会
  - ・擁壁類のJIS化の対応を検討した。
- 8) 宅地擁壁の老朽化検討小委員会
  - ・宅地擁壁の老朽化及び危険度に関する調査について(国土交通省より受託、13年9月10日～14年3月15日)の委員会(委員長:足立格一郎)の開催及び現地調査への参加、資料提供等を行った。

## 2. 評価委員会を次のとおり開催した。

- (1) 第1回 平成13年5月23日  
平成13年度工場実地調査予定について  
工場実地調査基準の見直しについて  
その他
- (2) 第2回 平成13年12月20日  
平成13年度工場実地調査結果について  
調査の問題点等について  
その他
- (3) 各小委員会の概要
  - 1) 工場評定調査審査事項小委員会
    - ・工場調査関係資料の作成
    - ・平成13年度擁壁製造工場実地調査計画(案)の作成
    - ・工場実地調査の問題点の検討
    - ・評定委員会への協力
  - 2) データベース化小委員会
    - ・製造評定工場のデータベース化について検討した。
  - 3) 認定擁壁内容検討小委員会
    - ・認定擁壁をより安全に汎用性をもたせるために、「製造仕様書」、「築造仕様書」の整理、検討を行った。
  - 4) 工場認定規定改定小委員会
    - ・工場評定実施要領、工場評定委員会規定等の改定を行った。

## 3. 製造工場評定業務

- (1) 工場調査委員連絡調整会議の開催  
宅地造成等規制法施行規則に基づく評定業務について平成13年6月29日に工場調査委員連絡調整会議を開催し、13年度の工場調査につい

て意見交換等を行った。

(2) 製造工場評定受検工場説明会の開催

(3) 擁壁製造工場評定委員会(2回開催)

工場評定の公平性を確保するため、学識経験者等による委員会において、工場評定実施計画及び工場評定の審査を実施した。評定委員は下記のとおりである。

委員長	岸田英明	東京理科大学工学部教授
委員	高野昭信	攻玉社工科短期大学教授
"	二木幹夫	国土技術政策総合研究所建築研究部長
"	上之蘭隆志	国土技術政策総合研究所 技術研究センター-建築災害対策研究官
"	勅使川原正臣	独立行政法人建築研究所 構造研究グループ 上席研究員
"	大下武志	独立行政法人土木研究所 技術推進本部 主席研究員
"	添田耕一	社団法人全国宅地擁壁技術協会 専務理事
アドバイザー	萬徳昌昭	国土交通省総合政策局 宅地課民間宅地指導室課長補佐

(4) 平成13年度の製造工場評定結果

平成13年度宅地擁壁製造工場評定結果は、鉄筋コンクリート造L型擁壁75、ハイ・タッチウォール16、鉄筋を用いたコンクリートブロック擁壁7、植栽用コンクリートブロック擁壁3、計101擁壁(87工場)が製造工場として適格であると評定された。(製造工場は別紙)

4. 情報委員会を次のとおり開催した。

(1) 第1回 平成13年10月20日

各地域の情報について

ホームページについて

情報公開について

その他

(2) 各小委員会の概要

1) ホームページ小委員会

・ホームページの情報更新を行った。

2) 設計標準化小委員会

・積算基準等について検討した。

(3) 情報提供等

擁壁販売実績調査の報告

・12年度販売実績(13年6月)

・13年度上半期(13年11月)

ホームページからの情報提供

## 5. 広報委員会

機関紙「ようへき」等の発行のため、広報委員会を12回開催した。

### (1) 機関誌「ようへき」を次のとおり発行した。

第32号 平成13年 6月 発行

第33号 平成13年10月 発行

第34号 平成14年 1月 発行

第35号 平成14年 3月 発行

### (2) 第8回宅地擁壁技術講習会の開催

開催日 平成14年 3月 5日(火)

会場 虎ノ門パストラル(東京都港区虎ノ門4-1-1)

参加者 177名

演題・講師

「建築基礎構造設計指針の改訂と直接基礎について」

二木 幹夫(国土交通省国土技術政策総合研究所建築研究部長)

「宅地防災行政について」

萬徳 昌昭(国土交通省総合政策局宅地課民間宅地指導室  
課長補佐)

「建築基準法について」

石原 直(国土交通省住宅局建築指導課係長)

「21世紀に必要とされる汎用セメントの姿」

- もう一度、セメントを見つめ直してみよう -

羽原 俊祐(太平洋セメント㈱中央研究所マネジメント・グループ・マネージャー)

「都市基盤整備公団における宅地造成地盤の品質管理」

杉浦 省悟(都市基盤整備公団千葉ニュータウン事業本部工事部工事計画課長)

### (3) 広報宣伝

(財)建設物価調査会発行「建設物価」及び(財)経済調査会発行「積算資料」に広告を掲載

## 第3 被災宅地危険度判定連絡協議会への支援

協議会(都道府県・政令市)の連絡調整等及び判定士講習会への支援を行った。

## 平成13年度 製造工場評定一覧表 (02-1~101)

評定委員会：平成14年2月15日

評定番号	会社名	工場名	擁壁名	評定年・月・日	評定有効期限
02-1	(株)加賀谷産業	本社	MLウォール(更新)	平成14年1月22日	平成19年3月31日
02-2	(株)上村コンクリート工業所	江別	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-3	太平洋建設工業(株)	釧路	MLウォール(更新)	"	"
02-4	"	札幌	"	"	"
02-5	"	東帯広	"	"	"
02-6	日本高圧コンクリート(株)	千歳	ニューウォールコン(更新)	"	"
02-7	"	栗山	"	"	"
02-8	"	帯広	"	"	"
02-9	日本ヒューム(株)	苫小牧	MLウォール(更新)	"	"
02-10	北海アサノコンクリート(株)	新篠津	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-11	"	"	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-12	前田製管(株)	北海道	MLウォール(更新)	"	"
02-13	山上マテック(株)	札幌	"	"	"
02-14	岩手ハネダコンクリート(株)	本社	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-15	"	"	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-16	前田製管(株)	水沢第二	MLウォール(更新)	"	"
02-17	池田東北(株)	仙台	法止ブロック(更新)	"	"
02-18	東京セメント工業(株)	宮城	ニューウォールコン(更新)	"	"
02-19	(株)不二トッコン	船岡	MLウォール(更新)	"	"
02-20	(株)ホクエツ	(株)ホクエツ宮城大和	"	"	"
02-21	前田製管(株)	前田コンクリート工業(株)宮城	"	"	"
02-22	昭和コンクリート工業(株)	秋田	昭和式SL(更新)	"	"
02-23	前田製管(株)	前田コンクリート工業(株)天童	MLウォール(更新)	"	"
02-24	昭栄コンクリート工業(株)	福島	KLウォール(更新)	"	"
02-25	中川ヒューム管工業(株)	郡山	MLウォール(更新)	"	"
02-26	前田製管(株)	郡山	MLウォール(更新)	"	"
02-27	共和コンクリート工業(株)	下妻	グリーンウォール(更新)	"	"
02-28	(株)武井工業所	岩瀬	ニューウォールコン(更新)	"	"
02-29	羽田コンクリート工業(株)	結城	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-30	新生興産(株)	栃木第一	緑化ウォール(更新)	"	"
02-31	千葉窯業(株)	栃木	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-32	前田製管(株)	栃木第二	MLウォール(更新)	"	"

評定番号	会社名	工場名	擁壁名	評定年・月・日	評定有効期限
02-33	(株)常盤コンクリート工業所	鷲宮	ニューウォルコン(更新)	平成14年1月22日	平成19年3月31日
02-34	(株)日東	坂戸	"	"	"
02-35	千葉窯業(株)	本社	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-36	"	"	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-37	高村建材工業(株)	府中	KLウォール(更新)	"	"
02-38	羽田コンクリート工業(株)	東京	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-39	昭和コンクリート工業(株)	相模	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-40	"	"	昭和式SL(更新)	"	"
02-41	東京セメント工業(株)	神奈川	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-42	"	"	ニューウォルコン(更新)	"	"
02-43	羽田コンクリート工業(株)	山北	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-44	山一窯業(株)	一宮	T型ブロック(更新)	"	"
02-45	アスザック(株)	塩尻	ハイ・タッチウォール(新規)	"	"
02-46	駒ヶ根産業(株)	宮田	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-47	昭和コンクリート工業(株)	松本	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-48	"	"	昭和式SL(更新)	"	"
02-49	羽田コンクリート工業(株)	長野	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-50	昭和コンクリート工業(株)	揖斐川	昭和式SL(更新)	"	"
02-51	羽田コンクリート工業(株)	静岡	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-52	ヨシコン(株)	遠州	ニューウォルコン(更新)	"	"
02-53	西尾コンクリート工業(株)	本社	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-54	平和コンクリート工業(株)	楠	"	"	"
02-55	丸栄コンクリート工業(株)	丸栄西部コンクリート(株)滋賀	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-56	"	"	L形擁壁システム(更新)	"	"
02-57	ケイコン(株)	京都	ニューウォルコン(更新)	"	"
02-58	"	"	緑化ウォール(更新)	"	"
02-59	カサイコンクリート(株)	本社	ニューウォルコン(更新)	"	"
02-60	ケイコン(株)	山陽	"	"	"
02-61	大和クレス(株)	兵庫	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-62	日本興業(株)	西播	ゴールコン(更新)	"	"
02-63	阪神工業(株)	田辺	"	"	"
02-64	岡山コンクリート工業(株)	津山	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-65	"	"	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-66	大和クレス(株)	長船	"	"	"
02-67	ランデス(株)	久米南	ニューウォルコン(新規)	"	"
02-68	"	倉敷	ニューウォルコン(更新)	"	"
02-69	(株)イズコン	広島第一	"	"	"
02-70	(株)九コン	広島	"	"	"
02-71	大和クレス(株)	豊栄	ザ・ウォール(更新)	"	"

評定番号	会社名	工場名	擁壁名	評定年・月・日	評定有効期限
02-72	美建工業(株)	大和	ニューCPL(更新)	平成14年1月22日	平成19年3月31日
02-73	ランデス(株)	広島	ニューウォールコン(更新)	"	"
02-74	(株)九コン	山口	"	"	"
02-75	三和企業(株)	新開コンクリート工業所	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-76	日本興業(株)	市場	ゴールコン(更新)	"	"
02-77	開発コンクリート(株)	本社	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-78	"	"	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-79	(株)カンケン	大野原	ニューウォールコン(更新)	"	"
02-80	日本興業(株)	高松	ゴールコン(更新)	"	"
02-81	興國コンクリート(株)	北条	ニューCPL(更新)	"	"
02-82	麻生商事(株)	飯塚	昭和式SL(更新)	"	"
02-83	大建コンクリート工業(株)	福岡	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-84	"	"	ニューウォールコン(更新)	"	"
02-85	福岡スプリットン工業(株)	小竹	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-86	"	"	MLウォール(更新)	"	"
02-87	不二コンクリート工業(株)	本社	ゴールコン(更新)	"	"
02-88	(株)ヤマウ	佐賀	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-89	"	"	YT-32ニューノーマルクリ(更新)	"	"
02-90	大村コンクリート(株)	第一	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-91	(株)ヤマックス	島原	YT-32ニューノーマルクリ(更新)	"	"
02-92	"	佐世保	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-93	豊国コンクリート工業(株)	九州	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-94	(株)ヤマックス	山鹿	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"
02-95	"	"	YT-32ニューノーマルクリ(更新)	"	"
02-96	(株)池永セメント工業所	臼杵	ザ・ウォール(更新)	"	"
02-97	周防コンクリート製品(株)	宇佐	ニューCPL(更新)	"	"
02-98	(株)亀元コンクリート	山田	ゴールコン(更新)	"	"
02-99	杵産業(株)	コンクリート第二	MLウォール(更新)	"	"
02-100	枕崎コンクリート工業(株)	穎娃指宿	昭和式SL(更新)	"	"
02-101	(株)技建	大里プレコン	ハイ・タッチウォール(更新)	"	"

## 収 支 計 算 書

自 平成13年 4月 1日  
至 平成14年 3月31日

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
<b>収入の部</b>				
1 入会金収入	0	500,000	500,000	
正会員入会金収入	0	500,000	500,000	
賛助会員入会金収入	0	0	0	
2 会費収入	62,850,000	58,400,000	4,450,000	
正会員会費収入	60,900,000	57,000,000	3,900,000	
賛助会員会費収入	1,950,000	1,400,000	550,000	
3 事業収入	22,505,000	29,168,200	6,663,200	
工場評定事業収入	15,855,000	19,482,750	3,627,750	
広報等事業収入	6,650,000	5,506,450	1,143,550	
受託事業収入	0	4,179,000	4,179,000	
4 負担金収入	12,000,000	9,665,000	2,335,000	
負担金収入	12,000,000	9,665,000	2,335,000	
5 雑収入	645,000	668,316	23,316	
受取利息	45,000	38,316	6,684	
雑収入	600,000	630,000	30,000	
<b>当期収入合計 (A)</b>	98,000,000	98,401,516	401,516	
<b>前期繰越収支差額</b>	10,000,000	16,292,869	6,292,869	
<b>収入合計 (B)</b>	108,000,000	114,694,385	6,694,385	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
<b>支出の部</b>				
1 事業費	60,400,000	56,663,474	3,736,526	
人件費	14,000,000	11,848,000	2,152,000	
法定福利費	1,980,000	1,713,241	266,759	
福利厚生費	220,000	78,277	141,723	
会議費	2,800,000	2,163,642	636,358	
旅費交通費	14,000,000	17,111,100	3,111,100	
印刷製本費	8,700,000	8,674,461	25,539	
通信運搬費	1,600,000	922,285	677,715	
広報宣伝費	1,900,000	1,753,500	146,500	
助成金支出	4,400,000	3,278,000	1,122,000	
賃借料	4,300,000	4,295,798	4,202	
諸謝金	600,000	482,105	117,895	
委託費	5,000,000	3,507,000	1,493,000	
雑 費	900,000	836,065	63,935	
2 管理費	36,300,000	33,370,438	2,929,562	
人件費	17,000,000	16,472,000	528,000	
法定福利費	1,260,000	1,142,160	117,840	
福利厚生費	140,000	52,184	87,816	
総会費	1,600,000	1,163,914	436,086	
会議費	700,000	643,281	56,719	
旅費交通費	4,000,000	3,487,240	512,760	
通信運搬費	1,200,000	1,053,067	146,933	
渉外費	100,000	79,680	20,320	
会 費	400,000	313,900	86,100	
消耗什器備品費	100,000	0	100,000	
消耗品費	400,000	311,457	88,543	
印刷製本費	1,000,000	739,904	260,096	
新聞図書費	200,000	182,144	17,856	
光熱水料費	500,000	381,491	118,509	
賃借料	4,300,000	4,295,798	4,202	
諸謝金	1,700,000	1,659,900	40,100	
租税公課	800,000	775,500	24,500	
雑 費	900,000	616,818	283,182	
3 特定預金支出	3,000,000	3,000,000	0	
退職給与引当預金支出	3,000,000	3,000,000	0	
4 予備費	8,600,000			
	300,000	-	8,300,000	(注)
<b>当期支出合計 (C)</b>	108,000,000	93,033,912	14,966,088	
<b>当期収支差額 (A - C)</b>	10,000,000	5,367,604	15,367,604	
<b>次期繰越収支差額 (B - C)</b>	0	21,660,473	21,660,473	

(注) 予備費 300,000は、理事会の承認により下記科目に充当使用した額である。  
(事業費) 雑 費 300,000円